

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2025年10月15日
施設名:宮城厚生協会 坂総合病院
代表者氏名:病院長 富山 陽介

【研究課題名】

当科におけるリザーバー式酸素供給力ニューラの観察研究

【研究期間】

倫理委員会承認後～2026年3月31日

【研究の目的と方法】

＜目的＞

慢性的な呼吸不全の患者さんに使用される2種類のリザーバー式酸素供給力ニューラ(アトムリザーバーカニューラとオキシマイザーペンダント)の臨床的な有用性を、使用状況や患者さん・医療従事者の使用感の観点から比較検討することを目的としています。この研究成果は、今後のより良い酸素デバイスの選択に役立てられます。

＜方法＞

この研究は、過去の診療記録を振り返って調査する「後ろ向き観察研究」という手法で行います。患者さんに新たな検査や治療をお願いすることではなく、追加のご負担は一切ありません。診療情報から必要なデータを抽出し、医療従事者へは匿名でアンケート調査を行います。

【研究参加者】

2024年6月7日から2024年6月13日の期間に、坂総合病院呼吸器科に入院、または坂総合クリニック在宅科で往診を受け、慢性呼吸不全に対して酸素デバイスを使用された成人患者さん。

【研究に用いる情報】

※ 診療記録より取得する情報

- 年齢、性別、基礎疾患、酸素の使用状況(酸素流量など)
- 酸素デバイスの使用状況、患者さんの使用感に関する記録
- 有害事象(もしあれば)の記録

※ 医療従事者より取得する情報

- 匿名アンケートによる酸素デバイスの使用感

【個人情報の保護について】

研究にあたっては、患者さんの個人情報を厳重に保護します。氏名などの個人が特定できる情報は削除し、代わりに研究用の番号を割り振って管理します(連結可能匿名化)。データはパスワードが設定されたコンピューターや鍵付きの保管庫で厳重に管理し、研究終了後5年が経過した時点で、電子データは完全に消去し、紙の資料はシュレッダーで廃棄します。研究成果を学会や論文で発表する際も、個人が特定されないよう最大限配慮いたします。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する質問等ありましたら、病院の診療時間内に以下の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば他の研究参加者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくはその代理人の方にご了承いただけない場合は研究の対象にいたしませんので、下記連絡先までお申し出下さい。(その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。)

【研究代表者】

所属・氏名: 坂総合病院 呼吸器科

研究責任者: 神宮大輔

【研究内容に関するお問い合わせ窓口】

情報の利用を拒否する場合もこちらにご連絡ください。

機関名: 坂総合病院

担当者: 神宮 大輔

連絡先: 022-365-5175(代)

※ 平日 9:00~16:30、土曜 9:00~12:00 の診療時間内での問い合わせにご協力願います。